

H30 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
1	河原林町	河原林町「まちづくり計画」の具体化に向けた、指導支援について (自治会からの説明)				
2	河原林町	七谷川改修事業の早期実現と七谷川(天井川区間)左岸防災道路計画並びに周辺地の活用方策及び、“通称”南河原(七谷川の分水路)の利用計画策定について	七谷川(天井川区間)の河川改修工事と調整するなかで、和らぎの道を延伸していくという位置づけにより検討し、京都府と協議を進めてまいります。 南河原は普通河川指定を行っておらず維持管理は地元の皆様をお願いしているとともに、自治会においてまちづくり計画に沿った利用計画を策定した段階で協議させていただきたいと思っております。	まちづくり推進部 事業担当部長	③検討 ⑥その他	南河原の利用計画については、排水路として必要な断面を確保した上で、用地の活用を考える必要があると考えます。優先的に活用を図られる箇所を計画された段階で協議させていただきます。
3	河原林町	既存集落まちづくり区域指定制度導入に向けた集落内の土地(空地、竹林、畑地、雑種地等)の活用計画に対する指導支援について	地域の特性を生かした地域のまちづくりの一助となるよう制度の運用に向けて取り組んでいくこととしています。 昨年度から勉強会を開催しているところで、指定区域及び指定用途について検討いただいているところであり、地域の特性を生かした区域指定となるよう、地域のみなさまのご意向を踏まえながら進めていきたいと考えています。	まちづくり推進部長	①実施	地域のみなさまのご意向を踏まえ、平成31年4月からの制度運用に向けて取り組みを進めているところです。
4	河原林町	「丹波NEW風土記の里」整備構想の具体化について	「丹波NEW風土記の里」整備構想の中核として丹波国分寺跡の史跡公園整備事業を計画的に進めています。今年度は、史跡丹波国分寺跡の整備基本設計を行うこととしており、来年度以降、整備工事を進めていく予定です。	教育部長	②実施予定	今年度は、整備基本設計を行っており、来年度から、整備基本計画を基に整備を進めていきます。
5	河原林町	農業公園、土づくりセンターの新たな農業・観光振興の拠点施設への活用について	ビール大麦や大納言小豆など地域の農産物と、土づくりセンターと農業公園をうまくマッチングさせることで、地域の活性化につながる方策を、地域のみなさまとともに検討してまいりたいと考えます。隣地の畑地や周辺の水田を含めて、観光農園的な活用につながり、河原林町をはじめ川東地域の農業や産業観光振興に資するよう地域との連携を図りたいと思っております。	産業観光部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。
6	河原林町	鳥獣害対策の強化について	馬路町養豚施設のカラス対策については、京都府と亀岡市が参画する技術支援プロジェクトチームにより、より効果的で、持続的な方法について協議し、助言・指導を行ってまいります。	産業観光部長	②実施予定	カラス対策のテグスについては、支柱にファイバーポールを使うなど、もう少し工夫をこらした形での実施を考えています。
7	河原林町	馬路町養豚施設的环境保全の徹底と千歳町牛舎・堆肥舎建設後の環境対策指導について	農事組合法人丹波畜産協同組合については毎年1回、環境保全委員会を開催し現地視察や会議での現状確認を通して、地元の意見などを当該組合に伝えてもらっているところであり、課題点の指摘及びその改善を求めていきたいと考えています。 千歳町の牛舎・堆肥舎については事業主と京都府南丹広域振興局農林商工部長の念書等をお渡しし、その中での約束のとおり、府や本市といった行政も関わるなかで十分な対応を行ってまいります。	産業観光部長	②実施予定	こん談会での回答のとおりです。